

掛川で異文化体験しませんか？ 【第3回 インターナショナルフェア in 掛川】

10月22日、NPO法人掛川国際交流センター（KIC）主催のインターナショナルフェアが、掛川市横須賀地区の安禅寺で開かれました。毎年この時期に、掛川市横須賀地区の街道沿いで繰り広げられる「遠州横須賀海街道ちっちゃな文化展」に合わせ、ここを訪れた人達に、この会の活動を知ってもらい、外国の料理や文化を紹介し、一緒に楽しんでもらうことを目的として企画され、今年で3回目になります。

今回は、姉妹都市紹介とKICの活動紹介パネル展示・ブラジルのリボン刺繍体験・掛川茶と世界のお茶試飲体験・フェジョアーダ（ブラジルスープ）の試食・英語でかぼちゃのランタン作り等、盛り沢山の内容が用意されていました。

開場は10時半。この日は、小雨の降る生憎の空模様でしたが、ハロウィーンの衣装をしたスタッフが表通りに出て、道行く人に“どうぞ中へ！”と呼びかける姿が子ども達の目に留まったようで、家族連れの入場者も多く見られました。中に入って、活動の様子を見せていただくことにしました。

【パネル展示】

掛川市の姉妹都市である、アメリカのユージン市とコーニング市との間で、毎年行われている、中学生・高校生・社会人の友好訪問の様子や、市内で行われている英会話教室、日本語教室などの様子を、写真・ビデオ・パンフレット等で紹介しています。

【掛川茶と世界のお茶試飲会】

掛川深蒸し茶を始め、掛川茶の茶葉で作られた紅茶・烏龍茶、中国の烏龍茶、スリランカやマレーシアの紅茶、ブラジルのシマホン茶、韓国の五味子茶などが用意され、入場者にそれらを飲み比べてもらって、一番気に入ったお茶はどれかを、シールで投票してもらうという試みです。

【ブラジルのリボン刺繍体験】

糸ではなく、色とりどりのリボンを使っての刺繍。ブラジル人の先生の指導で、出来上がった作品は、小ぶりの額縁に入れて持ち帰ります。チューリップの連続模様を完成させた女性は、「リボンの刺繍はあまり見たことがなかったので、挑戦してみました。難しかったけど、いい記念になりました」と、笑顔で答えてくれました。

【ブラジルスープの試食】

「フェジョアーダ」という名のこのスープは、ブラジルの家庭でよく作られるもので、黒インゲン豆と、生ソーセージや、骨付き豚肉をよく煮込んで、塩で味付けしたコラーゲンたっぷりの一品。このスープのお味は……“しょっぱいお汁粉だ”と、試食した子どもがびっくりしていました。

今回のこのような催しは、あらゆる世代の人達にとって、知らない国・行ったことのない国の景色や暮らしぶり、食べ物、習慣などを、居ながらにして知ることが出来る絶好の機会だったのではないのでしょうか。これがきっかけとなって、外国への興味・関心が芽生え、“もっと知りたい！”“実際に自分の目で確かめたい！”という気持ちを持ち始める人が出てきて欲しい…

その事こそが、今日のこの催しの意義であり、携わったスタッフ全員の願いなのではと、そんなことを思いながら会場を後にしました。

記 編集ボランティア 齊藤 淑子



パネル展示



ブラジルスープの試食